



# シャローム shalom

No.125  
2014.9

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



## 医療と介護の継ぎ目ない連携を目指して

やすふく えつこ  
バプテスト居宅介護支援事業所 管理者 **保福 悦子** (後列右端)

介護保険制度が施行され早14年が経ち、来年4月には大幅な介護保険法改正が予定されています。

日本バプテスト連盟医療団におきましても、介護保険制度創設当初より居宅介護支援事業所が併設され、昨年5月には、居宅介護支援事業所をバプテスト病院の麓（御蔭通りからバプテスト病院に上がる北東）に移転し、地域の皆様のご相談をより身近にお受けできる環境になりました。

在宅療養中の介護保険利用相談をはじめとし、外来や入院早期からの介護相談、病院や施設からの退院・退所時におけるサービス調整、ケアプラン作成等のケアマネジメントを行っています。

今年4月の医療保険制度改正以降、今まで以上に「病院から在宅」「医療から介護」への継ぎ目ない迅速な連携が求められており、ケアマネジャーとしてさら

なるスキルアップの必要性を感じているところです。

今後ますます、医療依存度の高いご利用者、若年性を含む認知症や独居高齢者、身体・知的・精神障害を持つご利用者の在宅移行が進むと予測される中、介護保険やケアマネジメントのみならず、障害者、難病施策等他法に関する制度理解やソーシャルワークスキル向上を目指し取り組んでまいりたい所存です。

最後になりましたが、日頃からご支援いただいている地域の開業医、病院の先生方や地域連携室、地域包括支援センターや介護保険事業所等の皆様のご理解とご協力を厚く御礼申し上げます。

今後も当事業所が地域における医療と介護を繋ぐ総合相談窓口として、ご利用者をはじめ関係機関の皆様に利用していただければ幸いに存じます。

2014年度医療団標語聖句 (マタイによる福音書25章40節より)

わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。

# News

## 新任ドクター紹介

産婦人科  
やまぐち あやか  
山口 綾香



6月より産婦人科で勤務させていただいている山口と申します。関東で初期研修を行った後、京都桂病院、京大病院、大津赤十字病院と経て、この度日本バプテスト病院に赴任させていただきました。まだ慣れてはいませんが、温かい皆様に支えられ、楽しく勤務させていただいております。妊娠期間は、まだ見ぬ子供の誕生が楽しみな半面、不安な事も多々ある時期です。妊婦さんが、安心して妊娠期間を過ごし、安全に分娩できるよう微力ながらがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。  
(2014年6月着任)

## Relay Column

### バプテストリレーコラム

vol.21

#### 緩和ケア相談、お待ちしております

ホスピス緩和ケア相談窓口担当  
よしだ ひろこ  
吉田 洋子



外来クリニックをへて緩和ケア電話相談窓口対応と地域医療介護支援センターの事務を担当しております。緩和ケア相談は医療機関同士のやりとりはもちろん一般利用者からの依頼もあります。

癌の相談の為、医療者からの話は専門的になり、病名はもちろん薬剤名、処置名など、知らない事ばかりで日々勉強です。また患者さんやご家族からの相談では、くわしい症状などは紹介状に記載されるので、その内容以外の事を聞きとるように、心がけています。例えば家族構成やキーパーソンがどなたになるのか？ご本人の思いは医療者に伝わっているのか？家族の思いはどうなのか等いろいろな話をしながら不快な思いをされぬよう傾聴していく様努力しています。

皆様さまざまな悩みや事情を抱えておられいつも看護師さんやMSWの方々に相談し助けを頂きながら、日々業務をしております。また緩和ケア認定看護師が専従にて4月よりおられる事も大変心強く思っております。

これからも相談される患者さん家族さんの気持ちに寄り添えるように努力していきたいと思えます。今後ともよろしく願いいたします。

## ボランティアさんからのメッセージ

### 和やかな時を共に

おおせ ともこ  
大瀬 知子さん

私が中学生だった時、従兄弟の誕生で面会に訪れてから、バプテスト病院のことをよく存じておりました。

何かお役に立てる活動をしたと探しておりました時、普段お世話になっております教会で、ボランティア募集のポスターを見つけ、早速連絡、今年の3月より毎週金曜日の礼拝誘導のお手伝いをさせていただいております。



老人保健施設とデイサービスから、礼拝に出席される利用者さんを、老人保健施設一階のロビーでお迎えし、廊下から礼拝が行われる会議室へご案内。共に礼拝を守り、また廊下を通過、それぞれのお帰りの先へお送りするまで、一時間ほどの短い時間ですが、顔なじみになった方、初めてお会いする方……

利用者さんと、

「今日はいいお天気ですね。」

「ここのボランティア、どこで知らったの？」

関わりの中で、私もたくさんの温かさをいただきながら、祖父母の介護を手伝った経験を活かし、和やかな時間を安全に過ごしていただけますよう努めさせていただいております。

利用者さんの日々の健康が守られ、

「こんにちは！」

今週も会えた……

喜びあえる、何よりの幸せをかみしめながら。



## 健康・栄養

### 第9回 お薬のこと知っていますか？

日本バプテスト病院薬剤部では、患者さんが安心して薬物療法を受けられるよう、様々な取り組みを行っています。そして今回よりこのシャロームでお薬について様々な情報をお伝えしていきます。今回は薬剤師が病院内でどのような取り組みをしているのかをご紹介します。



#### 調剤業務

患者さんが安心して適なお薬を服用していただけるよう、処方内容（薬の名前、用量、服用あるいは使用方法、お薬の飲み合わせ、禁忌など）を確認しながら、調剤しています。

#### 注射薬管理業務

注射薬の量、使い方、速度は適正か、配合変化に問題がないか等を確認し、患者さんごとに注射薬をセットして病棟や外来に供給しています。

#### 病棟業務

入院患者さんが、安全で適正な薬物治療を受けられるよう、お薬に関する指導や服用方法・効果・副作用などについて説明、確認をしています。また、他の病院でもらっているお薬や飲み合わせの確認もしています。

最後にお薬について、わからないことや不安なことがありましたら、薬剤師にお気軽にご相談ください。

さとう かずお  
薬剤部 薬局長代行 佐藤 和生



## 聖書の小道

### 第15回

#### 「神の鞭」

あなたの鞭、あなたの杖

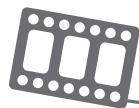
それがわたしをカブける。

詩編23編4節より

みやがわ ゆみこ  
牧師・チャプレン 宮川 裕美子



有名な詩編23編の言葉について患者さんから聞かれたことがあります。「鞭には怖いイメージがあります。どうしてこれがカブけるのですか？」確かに鞭は打つための道具です。しかし鞭を使う対象は羊ではないかもしれませんが。迷い出た羊を群れへと戻すよう威嚇して地面を打つ時、鞭は羊を守る道具となります。このような見方は聖書全体で語られている神の愛のメッセージによるものです。同じように日常の小さな出来事の一つ一つも、時間や出来事を積み重ねた大きな流れの中で振り返る時、それら小さな出来事の中に既に与えられていた神の恵みや祝福に目を留めることができるのではないのでしょうか。



## 歴史 HISTORY バプテストの歩み 第9回

1959年7月、病院の洗濯場が完成、始動しました。

折からの朝鮮戦争下、駐留米軍は本州から沖縄への移動の際に手間を省くため物資の払い下げを行っていました。

日系二世のトム正木宣教師は事務長として来洛される前からすでに活動を始めておられ、この時にも資格を取って入札に参加され、縁故を使って再利用できる物資にも「廃棄処分」のランクを付けてもらい、有利に落札しました。

大型洗濯機、脱水機、乾燥機等の洗濯場の機材のみならず、ギャッジ・ベッド80台や、施設の外側を覆うた

めのカマボコ型兵舎などを大量に落札しました。

当時78床の小病院には不釣り合いなくらいの4本ロールの蒸気プレスを備えた洗濯場を持つ病院は、公立・私立を通じて全国どこにもありませんでした。

ただ当時の払い下げ物資はLOT単位であったため、余分な物資も大量に発生してしまいました。

一時期150万円もの請求書が来て「不要な買い物」と非難を買った物資でしたが、戦前から使っていたアメリカ製機器のパーツ補充がままならず苦勞していた白洋舎が全て買い取ってくれた結果、帳尻は80万円の黒字となり、結局洗濯場はタダで完成したのです。



## お知らせ

### 専門学校 シオン祭について



日本バプテスト看護専門学校では、毎年10月にシオン祭(学校祭)を開催しています。二年生が中心に、日ごろの学習成果を医療団スタッフに披露し、交流を深めることを目指しています。今年度は「人と人との支え愛」をテーマに、学術講演・模擬店・バザーを企画しています。

バザーの担当者が、9月上旬より学校入口・眼科クリニック前に協力物品の回収ボックスを設置しますので、ご協力をよろしくお願いします。

#### 献金・献品 感謝ご報告 (2014.5.1~6.30) 敬称略

志方 剛 井岡 久 東 愛子 那須 芳  
古屋 正人 守屋 歌子 末松 節子  
宗教法人 日本バプテスト連盟 東大阪キリスト教会  
日本キリスト教団 鴨東教会 教会学校  
日本バプテスト 相模中央キリスト教会

#### イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

#### 寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

#### 郵便振替

記号番号 00960-4-282133  
加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

#### お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課  
電話 (075) 702-5926

## お知らせ

### 眼科クリニック 屈折矯正手術(LASIK)説明会

メガネ、コンタクトにかわる屈折矯正手術について詳しくご説明いたします。

開催日時、場所については下記にお問い合わせください。  
TEL 075-721-3800  
(受付時間 9:00~11:00, 13:00~17:00)

ホームページからもお申し込みいただけます。  
URL <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

## お知らせ

### 医療団 ボランティア募集

当医療団ではボランティアを募集しております。あなたも、患者さんのためにボランティア活動をしてみませんか。

#### 募集しているボランティア活動

院内案内・受診付添・小児科外来・・・午前  
病棟お手伝い・ピアノ調律・メイク  
模擬患者(学校)、配茶・食後の片付け等(老人保健施設)  
礼拝誘導(火・金 12:45~13:45のみ)

学生さんの長期休暇中のお手伝いも歓迎いたします。  
時間・曜日・回数等については下記にご相談ください。

TEL 075-702-5927 FAX 075-701-9996  
メール [volunteer@jbh.or.jp](mailto:volunteer@jbh.or.jp) 担当 総務課 松屋・山本

#### 編集 後記

残暑,,,京都にはよく似合う言葉に感じますが、住人としては早く涼しくなって欲しいものです。( >\_< )

さて、今号トップコラムでは居宅介護支援事業所ケアマネージャーの仕事について触れさせていただきました。介護保険の相談窓口として、お気軽にご利用ください。

## 日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.125 2014年9月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 北 堅吉 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。  
著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト緩和ケア訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>